



飯田・木曽消防指令センターの紹介

指令センターでは、どんなお仕事をしていますか？

飯田・木曽消防指令センターでは、火災や急な病気・ケガのときに

電話する「 」の受付をしています。

また、「 」の内容を聞いて、消防隊や救急隊に

出動指令を出しています。

指令センターでは、どんな人が働いているのでしょうか？

指令センターで働いている人は全員「 」です。

また、指令室では飯田広域消防本部と木曽広域消防本部の職員が一緒に、「 」として働いています。

2つの本部が共同で指令センターを運用するのは、この指令センターが長野県で初めてとなります。

指令センターには、どこからの119番通報がかかってくるのでしょうか？

飯田・木曽消防指令センターにはみなさんが住んでいる「

」をはじめ、飯田下伊那地域と木曽地域からの119番通報がかかります。

指令台について

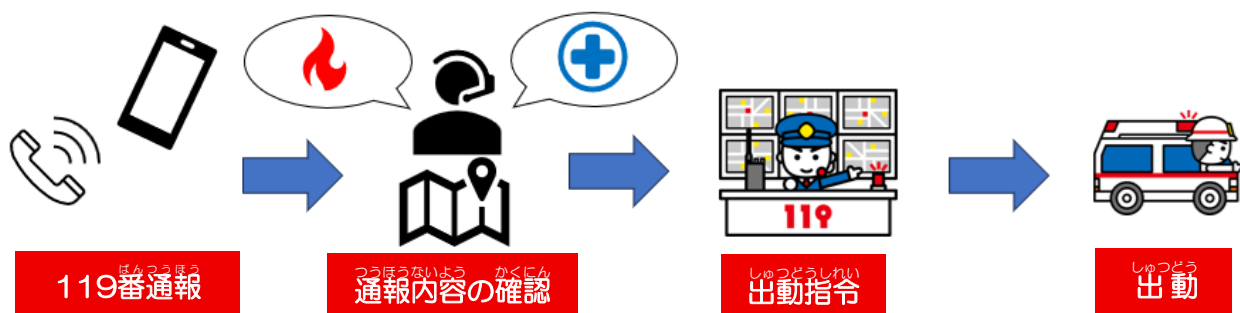


指令台は4つの画面で1台です。普段は5台で119番通報を受けていますが、大きな災害が発生したときは、10台までふやすことができます。

指令室の奥にある大型ディスプレイは一度にたくさんの情報が確認できるようになっています。

ばんつうほう 「119番通報」について

ばんつうほう 119番通報のながれ



ばんつうほう しれいいん き 119番通報で指令員が聞くこと

- ① 火災が発生している場所、病気やケガした人がいる場所

★ 住所や目標になるもの（建物や信号機など）を確認します

- ② 災害の詳しい内容

★ 火災の場合

- 燃えているもの（建物・車・土手など）
- 燃えうつりそうなものがあるか？
- 逃げおくれた人やケガをした人がいないか？

★ 救急の場合

- 年齢、性別
- 病気やケガの症状
- かかっている病気と病院
- 飲んでいる薬

おうちの
住所を
言えるかな？

しれい ばんつうほう 指令センターには、どのくらい 119番通報がかかってくるのでしょうか？

指令センターには1年間でおおよそ 件、1日おおよそ 件

の119番通報がかかります。